

審 議 結 果

次の審議会等を下記のとおり開催した。

審議会等の名称	第1回益田市総合振興計画審議会
開催日時	令和7年7月8日（火）9：15～10：30
開催場所	市民学習センター研修室202
出席者	[審議会委員] 天野克之委員、伊藤綾子委員、山鳥一道委員、宇都星奈委員、伊藤輝昭委員 細木聖師委員、竹内直実委員、寺田哲志委員、梅津富美子委員、高倉大委員、 原田笑委員、上床絵里委員、横田洋人委員、福井英樹委員、三浦凧委員 [事務局] 益田市 山本市長、長嶺政策企画局長、齋藤政策企画課長、堀江課長補佐、 吉田主任主事 コンサル ランドブレイン株式会社（WEB参加）
議題等	(1)第6次益田市総合振興計画後期基本計画について (2)アンケート調査について
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
問合せ先	政策企画局政策企画課 電話 0856-31-0121

審議経過

1	開会
2	市長あいさつ
3	辞令交付
4	委員紹介
5	会長及び副会長選任
6	会長及び副会長あいさつ
7	第6次益田市総合振興計画後期基本計画策定に係る諮問について
8	議題
	(1)第6次益田市総合振興計画後期基本計画について【資料1】
事務局	説明内容について質問のある方は挙手願います。
委員	スケジュールが相当遅れているような気がするが、2月の答申に向けて圧縮して進めるということか。
事務局	現在アンケート調査実施中で、ほぼ流れに沿って進行しており、現状では1週間遅れといったところである。
委員	【資料1】5ページの(2)前期計画の評価を実施中とのことであるが、これが次の振興計画、後期基本計画のなかになどのように入ってくるのか。
事務局	今、庁内調査として(2)を実施しており、総合振興計画と総合戦略に紐づけられた事業の進捗についてのKPIがどのように進捗しているか、後期に向けてはそのKPI、事業内容をどうするのか確認中である。それらを集約して後期の事業の組立て、後期目標への反映を検討している。
委員	【資料1】3ページでいうとどれが該当するのか。
事務局	3ページで言うと、「第2章 前期基本計画」の評価を現在行っている。これ

	を受けて、この前期基本計画の部分が、後期基本計画に入れ替わる。
委員	コンサル会社に入ってもらうが、普段その会社はどの地域で活動しているのか。
事務局	中国地方で活動している。松江事務所と契約し今日のオンライン会議は広島事務所から参加いただいている。
(2)アンケート調査について【資料 2-1】【資料 2-2】【資料 2-3】【資料 2-4】	
事務局	説明内容について意見、質問はあるか。
委員	【資料 2 - 3】問 17については「その他」という選択肢がなく、この中から決めなければならない。他に設問には「その他」があるのに、こうした理由は何か。
事務局	具体的な施策を尋ねている設問であり、高校生の答えやすさを考慮して「その他」を省き選択性とした。
委員	高校生もいろいろな意見があるのではと思い質問したが、そういう方針であれば了解した。
委員	ネットでアンケートは取らないのか。
事務局	全施策毎に問う形式となっておりオンラインでは設問を確認するのにずっと下に下がる必要がある。ランドブレインから、紙だと設問の全体像がある程度一覧でき、そこから選んでもらう方が効果的で回答率も上がるとのアドバイスもらった。そういう理由から今回は紙アンケート方式を採用した。
委員	一般市民アンケートは気合を入れ腰を据えて答える必要を感じる。それに比べ高校生アンケートは取っつき易さを感じるが、その点について何か議論はあったのか。
事務局	タブレット端末からの高校生回答という意見もあったが、短時間で回答いただきたいという事務局の都合もあり紙アンケート方式を採用した。次回 7 次計画策定の際には、「その他」の選択肢を設けたりオンラインアンケートも検討したい。
委員	オンラインに比べ紙アンケートを集計するのはとても時間がかかる。
委員	一般市民アンケートには各設問の下に説明書きがあるが、これは中身を理解していないと分からないのではないかと。市の計画の意味が分からないと、言っていることも分からない。高校生アンケートは比較的分かりやすく書いてあるが、一般アンケートでは主語が誰なのか、私なのか客観的に見てなのかが分かりにくい。一部には「あなた自身が」と書いてある、他は書いていないところもあり市民が悩むのではないかと。問 17 でこの選択肢の中には該当するものがないというケースもあると思うので、「この中にはない」という選択肢があつて良かったのではないかと。
委員	よく分からないがこの問いには○をしておこうということになると、それが単純に 1 票としてカウントされ、正確な結果にならないのではないかと。個々人の思いの強さが示せることができればもっと良かったのではないかと。
委員	アンケートの目標回答率をお聞かせいただきたい。高校生アンケートは配布して終わるのか、もしくは強制的に授業の中で答えてもらうのか。
事務局	前回の回収数は 300～400 票であり、今回もそこは目指したい。前回とほぼ同数を発信しており回収率は 3 割前後といったところ。高校生アンケートは学校に持参しほぼ 100%の回収が見込める。
ランドブレイン	他の自治体でも回収率は 3 割から多くて 4 割、今回のアンケートは設問の量が多く回収率は 3 割くらいになるのではないかと。
委員	統計学的に 3 割～4 割の回収率であれば有効な回答になるということは最初に検討されているか。

ランドブレイン	概ね 350 票あれば有効回答と言える。但しクロス集計や地区別集計などの細かな集計は参考値となる。全体傾向を見るのであれば、3 割回収できれば概ね有効な回答が得られるということとなる。
委員	一般的な平均回収率 3~4 割を目標にすれば、それ以下しか集まらないと思う。紙アンケートの回収は SGD's やデジタル化に反するものであり、資源も費用もかかるので、今後は回収率を上げる視点を入れての調査をお願いしたい。
9 その他	
事務局	事務局から 3 点ご協力お願いがある。 1) 総合振興計画策定に当たり策定経過は HP 上で公開するが、委員の皆様のお名前も公表したい。それで良いか。 2) 審議会の日程調整について、メールでの迅速なやり取りに感謝する。開催案内通知等、今後は紙ではなくメールで送りそれに回答してもらうということが良いか。(審議会出席の報酬についての振込通知連絡含む) 3) 審議会の様子などを写真撮影し HP 上に公開したいと思うが、これに了承いただけない方は事務局へ連絡いただきたい。 (上記 3 点について、出席した全委員の了承を得た。)
委員	審議内容についての書類は早めに送っていただきたい。事前に資料を読み込んでからの出席となることにより、この審議会を議論中心の場としたい。
事務局	本日は議論というより説明中心の会議だったので、資料送付が直前になってしまったが、次回よりお手元に早めにお届けするよう配慮する。
委員	基本的には会議参加と考えているが都合により出席できない場合、オンラインでの会議参加は可能なのか。
事務局	検討する。
事務局	本日は貴重なご意見を頂き、感謝申し上げます。アンケートは発送した後にご意見を伺うこととなり順序が逆となり申し訳ない。本日の議事録は後日皆様にお送りし、市のHPにも掲載する。次回会議は 8 月以降で調整させていただき、アンケートの結果報告や基本構想案について引き続きご審議いただくこととしている。
10 閉会	

以上